

主役は譲れない脇本雄太

第41回共同通信社杯競輪は、9月12日～15日の日程で、福井競輪場において開催される。出場選手の選考基準に「第11回生から第127回生までの卒業選手のうち平均競走得点上位者25名」などがあり、30歳以下の自力型が数多く参戦する若手の登竜門と位置づけられている。実績上位のSS班らが貫録を示すのか、はたまた若手が下克上をはたすのか。ファン必見の4日間だ。

オールスターでは、脇本雄太、寺崎浩平、古性優作、南修二の近畿4車が決勝に進出すると、先陣を受け持った脇本が先手を奪い別線を完封。番手を回った寺崎がタイトルホルダーの仲間入りを果たした。圧倒的な戦力を誇る近畿勢が、今シリーズもレースを支配しよう。中でも脇本、寺崎は地

元のビッグレースなので、優勝を他地区に譲れない気持ちはいつも以上に強いはず。ここは寺崎が近畿勢をけん引するとみた。今年の脇本は全日本選抜、高松宮記念杯とG1で2Vを達成しているが、いずれも寺崎の番手を回っていて、連係実績は抜群。寺崎がきっちり主導権を握り、脇本がこの大会初Vを飾る。タイトルに最も近い選手と目されていた寺崎は、6回目のG1決勝で大輪の花を咲かせ、早期卒業生では初のG1



脇本雄太

覇者となった。ここまで約1カ月の空きがあるので、万全な体調での参戦が予想される。ワールドクラスのスピードを遺憾なく発揮して、近畿勢を上位独占に導く。もちろん、古性は地元勢の引き立て役だけにはとどまらない。オールスターは寺崎に続くも1輪差及ばず準V。サマーナイトの落車で本調子にはほど遠かったものの、昨年の賞金王の意地は見せた。更に良化が見込めるので、首位に躍り出ても不思議ではない。

郡司浩平、岩本俊介のSS班2名に深谷知広、松谷秀幸とそろった南関東勢が第2勢力。前期にG3で5Vを飾った郡司は、後期に入っても勢いを維持している。サマーナイトで決勝に乗ると、オールスターでは準決4着。微差で優参を逃がすもドリームレース、シャイニングスター賞を連勝した。岩本は8月松戸記念で地元Vを達成。今年はVに手が届いていなかっただけに、これで気分的にも乗ってくるはず。松戸記念の決勝で、岩本をVに導いた深谷のパワー先行の破壊力は相変わらずだし、松谷は素晴らしい伸びを披露している。

清水裕友、太田海也の中国勢、



郡司浩平

犬伏湧也、松本貴治の四国勢が一枚岩になると強大な戦力となる。清水は直前の9月岐阜記念で犬伏の快速まくりを差してV。太田は高松宮記念杯、サマーナイト、オールスターとビッグで3連続優参中だ。タイトルが視野に入ってきた。非凡なスピードを発揮なら好勝負に持ち込める。犬伏は8月富山記念、岐阜記念で準Vも、今年はまだビッグでは優参がなく、そろそろ結果を出したい。

関東勢は昨年の覇者である眞杉匠が不在。ダービー王・吉田拓矢、最近では自在戦が冴えている坂井洋が眞杉の穴を埋める活躍を演じるか。

中部勢では山口拳矢に注目したい。8月富山記念を上がり8秒8のバンク新の超速まくりで制すと、オールスターではオリオン賞で勝ち星。更に9月西武園記念は3連勝で優参していて、スピードの切れが甦ってきた。

新山響平、菅田孝道、中野慎詞と自力型がそろった北日本勢も目が離せない。



古性優作

共同通信社杯 出場予定選手															※2025年09月07日現在のデータです。									
級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点
SS	岩本俊介	千葉	94 期	116.58	S1	浅井康太	三重	90 期	114.43	S1	高久保雄介	京都	100 期	101.76	S1	藤井侑吾	愛知	115 期	108.23	S2	三宅達也	岡山	79 期	107.10
SS	脇本雄太	福井	94 期	119.64	S1	小岩大介	大分	90 期	108.48	S1	神田紘輔	大阪	100 期	105.88	S1	谷和也	大阪	115 期	104.29	S2	渡部哲男	愛媛	84 期	108.41
SS	郡司浩平	神奈川	99 期	118.79	S1	菅田孝道	宮城	91 期	115.79	S1	三谷竜生	奈良	101 期	110.91	S1	伊藤颯馬	沖縄	115 期	106.19	S2	柏野智典	岡山	88 期	111.03
SS	古性優作	大阪	100 期	118.47	S1	神山拓弥	栃木	91 期	110.06	S1	嶋津拓弥	神奈川	103 期	107.83	S1	寺崎浩平	福井	117 期	116.76	S2	五日市誠	青森	89 期	106.07
SS	清水裕友	山口	105 期	115.67	S1	柴崎淳	三重	91 期	106.08	S1	石塚輪太郎	和歌山	105 期	103.60	S1	鈴木玄人	東京	117 期	114.57	S2	大塚玲	神奈川	89 期	101.73
SS	新山響平	青森	107 期	115.14	S1	和田圭	宮城	92 期	113.18	S1	山岸佳太	茨城	107 期	106.55	S1	青野将大	神奈川	117 期	108.77	S2	佐藤一伸	福島	94 期	105.28
SS	犬伏湧也	徳島	119 期	115.09	S1	三谷将太	奈良	92 期	111.73	S1	吉田拓矢	茨城	107 期	118.55	S1	佐々木真也	神奈川	117 期	107.75	S2	柿澤大貴	長野	97 期	104.89
S1	内藤宣彦	秋田	67 期	108.12	S1	山田久徳	京都	93 期	111.89	S1	取島雄吾	岡山	107 期	111.76	S1	道場晃規	静岡	117 期	108.50	S2	柳詰正宏	福岡	97 期	106.82
S1	志智俊夫	岐阜	70 期	105.71	S1	椎木尾拓哉	和歌山	93 期	105.29	S1	佐々木龍	神奈川	109 期	112.21	S1	山口拳矢	岐阜	117 期	113.65	S2	石川裕二	茨城	99 期	98.94
S1	小倉竜二	徳島	77 期	113.12	S1	須永優太	福島	94 期	107.76	S1	大石崇晴	大阪	109 期	94.25	S1	石原颯	香川	117 期	111.40	S2	阿部力也	宮城	100 期	113.47
S1	佐藤慎太郎	福島	78 期	113.04	S1	根田空史	千葉	94 期	105.83	S1	血屋豊	三重	111 期	110.13	S1	阿部将大	大分	117 期	105.65	S2	市橋司優人	福岡	103 期	103.40
S1	桑原大志	山口	80 期	109.85	S1	近藤保	千葉	95 期	108.77	S1	松本貴治	愛媛	111 期	116.38	S1	伊藤旭	熊本	117 期	109.13	S2	渡邊豪大	福岡	107 期	107.04
S1	野田源一	福岡	81 期	107.48	S1	河端朋之	岡山	95 期	109.30	S1	小林泰正	群馬	113 期	110.57	S1	松岡辰泰	熊本	117 期	108.71	S2	大石剣士	静岡	109 期	98.15
S1	荒井崇博	長崎	82 期	116.70	S1	雨谷一樹	栃木	96 期	110.87	S1	森田優弥	埼玉	113 期	112.33	S1	松本秀之介	熊本	117 期	105.56	S2	小森貴大	福井	111 期	106.28
S1	佐々木雄一	福島	83 期	108.26	S1	長島大介	栃木	96 期	105.11	S1	松井宏佑	神奈川	113 期	112.88	S1	櫻井祐太郎	宮城	117 期	108.94	S2	田尾駿介	高知	111 期	105.38
S1	大槻寛徳	宮城	85 期	107.81	S1	松谷秀幸	神奈川	96 期	117.33	S1	福永大智	大阪	113 期	105.53	S1	志田龍星	岐阜	119 期	109.05	S2	嵯峨昇喜郎	青森	113 期	106.61
S1	海老根恵太	千葉	86 期	101.35	S1	深谷知広	静岡	96 期	116.04	S1	橋本瑠偉	栃木	113 期	106.08	S1	中野慎詞	岩手	121 期	113.33	S2	上田亮弥	熊本	113 期	104.86
S1	成田和也	福島	88 期	114.36	S1	久米良	徳島	96 期	110.44	S1	嘉永泰斗	熊本	113 期	113.75	S1	太田海也	岡山	121 期	119.78	S2	渡邊雅也	静岡	117 期	106.59
S1	南修二	大阪	88 期	117.13	S1	新山将史	青森	98 期	105.00	S1	小原佑太	青森	115 期	108.91	S1	瀬藤光翔	愛知	121 期	106.54	S2	橋本壮史	茨城	119 期	106.83
S1	橋本強	愛媛	89 期	110.51	S1	武藤龍生	埼玉	98 期	114.61	S1	高橋晋也	福島	115 期	100.76	S1	後藤大輝	福岡	121 期	109.35	S2	栗山和樹	岐阜	125 期	103.75
S1	山田英明	佐賀	89 期	110.06	S1	川口公太朗	岐阜	98 期	105.00	S1	坂井洋	栃木	115 期	113.26	S1	東矢圭吾	熊本	121 期	108.40					
S1	飯野祐太	福島	90 期	106.64	S1	和田真久留	神奈川	99 期	112.79	S1	佐々木悠葵	群馬	115 期	112.04	S1	村田祐樹	富山	121 期	104.25					

石原 颯 (香川/117期)

去年は 44 勝をあげて勝率は5割超。今年もオールスターの2勝で 32 勝まで伸ばしていて、やはり勝率は5割を上回っている。とにかく勝ち星が多いので、常にアタマで狙える。



鈴木 玄人 (東京/117期)

ビッグレース初参戦のオールスターで③②②⑥①着と大活躍。最終日は眞杉匠の逃げを差して初勝利をあげた。俊敏な立ち回りには定評があり、その動向からは目が離せない。



取鳥 雄吾 (岡山/107期)

オールスターでは準々決勝Aで古性優、松井宏らを相手に逃げ切り勝ちを演じ、準決にコマを進めた。持ち味の自力攻撃に一段と迫力を増した感があるので、上位進出が期待できる。



地元地区推奨選手

俺の出番だ!!

小森 貴大

(福井/111期)

ビッグレースの参戦は、一昨年のこの大会以来で2年ぶり。しかも地元での開催なら燃える材料には事欠かない。最近ではF1戦ながら予選、準決は連がらみが多く調子も良好だ。



三谷 将太

(奈良/92期)

位置取り、差し脚ともにしっかりして
いて、今年は安定した成績を残してい
る。ビッグレースでは、全日本選抜で
決勝に乗った後は上位進出を果たせて
いない。そろそろヒットを飛ばすか。



車券の購入は20歳になってから。
競輪は適度に楽しみましょう。
競輪とオートレースの売上の一部は、
機械工業の振興や社会福祉等に
役立てられています。

